

II プログラムの企画立案について

当自然の家では、利用者の皆様が主役です。どうすれば目的が達成できるか、自然の家でどんなことをしたいかを十分に検討したうえで計画を立ててください。自然の家の職員もできるかぎりのお手伝いをいたします。

1 プログラムとは

「プログラム」とは、目的を達成するために、「活動」（活動プログラム・アクティビティ）を効果的に組み合わせたもの（施設における活動日程全体）のことです。指導方法も含めて考える場合もあります。

＜例＞					
起床	＜活動＞ カッター	昼食	＜活動＞ ハイキング	夕食	＜活動＞ ふりかえり
朝食					
					就寝

2 プログラム企画立案のポイント

（１）目的を明確にする

この施設での活動を通して、子どもたちにどんな体験をさせたいですか？どんな力をつけさせたいですか？さらに子どもたちのどのような変容を期待しますか？プログラムを企画する方の想いや何を重視するかを意識し、目的を絞り込むことが大切です。

（２）目的達成のための「活動」を選択し、「指導方法」を検討する

目的達成のために効果的な活動を選択し、全体の活動日程を組み立てます。（「活動内容一覧」→別冊の資料編P 3～を参考にしてください。）また、同じ活動でも目的によって指導方法が異なります。目的に応じた指導方法を検討しましょう。

（３）発達段階に応じた「ゆとり」のある時間配分を考える

失敗や試行錯誤する時間を持たせるなど、子どもたちの主体的な学びを支援するためにも、発達段階に応じた「ゆとり」のある時間配分が大切です。目的達成のために効果的な活動の数を考え、安全で充実した自然体験活動や生活体験活動を実現させましょう。

（４）万全の安全対策を

子どもたちの経験や発達段階を踏まえ、無理のない活動プログラムを選択しましょう。また、自然環境や気象条件の把握に努め、下見の実施や役割分担を明確にするなど、安全対策には万全の体制で臨みましょう。

3 活動プログラム一覧

当自然の家では、下記の活動プログラムが実施できます。各活動の詳細については、[利用ガイド～資料編～](#)および各活動の[活動マニュアル](#)をご覧ください。

